

石巻かわまちの賑わい創出と未来を考えるシンポジウムを開催 ～石巻かわまちを中心としたさらなる賑わいの創出と効果的な利活用について考えます～

- 東日本大震災で甚大な被害を受けた旧北上川河口部において、復旧復興事業としての堤防整備と合わせて、地域の方々の集いの場、憩いの場となる水辺空間の整備を行い、令和4年3月に「石巻かわまちづくり」が完成しました。
- かわまちづくりは、社会状況の変化や地域の人々の意識の変化に伴い、常に動き続けていくものであり、本シンポジウムでは、かわまちづくりにご尽力いただいた方々からご意見をいただき、石巻地域のより一層の発展のため、石巻かわまちを中心としたさらなる賑わいの創出と効果的な利活用について考えます。

記

1. 日時: 令和6年11月9日(土) 14:00～17:00(受付開始13:30)
2. 場所: 石巻商工会議所 一階会議室
3. プログラム:
 - ・基調講演
 - ・情報提供
 - ・パネルディスカッション※詳細は別添チラシをご参照ください。

(発表記者会)宮城県政記者会、東北電力記者会、石巻記者クラブ、古川記者クラブ、東北専門記者会

問い合わせ先



国土交通省 北上川下流河川事務所
宮城県石巻市蛇田字新下沼80 電話:0225-95-0194(代表)

技術副所長 きむら あきら
木村 晃 (内線204)
工務課長 くにべ ひろむ
國部 啓武 (内線311)



石巻市 建設部 河川港湾高規格道路整備推進課
宮城県石巻市穀町14-1 電話:0225-95-1111(代表)

課長 はしもと まさひろ
橋本 匡浩 (内線5606)



土木の日
DOBOKU DAY
NOVEMBER 18

事前申込み
不要

どなたでも
ご参加いただけます

石巻かわまちの 賑わい創出と 未来を考える シンポジウム

A symposium of Ishinomaki Kawamachi 2024

2024
11/9 土

14:00 ~ 17:00

受付開始 13:30 ~

参加人数 先着 100名様

場所

石巻商工会議所 一階会議室

〒986-0822

石巻市中央2-9-18

YouTube Live 配信します!

配信 URL

<https://bit.ly/40mfJPA>



プログラム

主催者挨拶

石巻市長 齋藤 正美

来賓者挨拶

前石巻市長 亀山 紘氏

公益社団法人 土木学会会長

早稲田大学 理工学術院 創造理工学部 教授 佐々木 葉氏

基調講演

旧北上川のかわまちづくりの素形

かわまちづくりアドバイザー

株式会社 風景屋 代表取締役 小林 徹平氏

情報提供

石巻地域の発展に向けた「かわまちづくり」

～かわまちオープンパークでの取組～

株式会社 街づくりまんぼう

街づくり事業部 部長 荻谷 智大氏

パネルディスカッション

コーディネーター

東北大学 災害科学国際研究所 准教授 平野 勝也氏

パネリスト

公益社団法人 土木学会会長

早稲田大学 理工学術院 創造理工学部 教授 佐々木 葉氏

東北大学 高度教養教育

学生支援機構 教養教育院 総長特命教授 田中 仁氏

株式会社 風景屋 代表取締役 小林 徹平氏

株式会社 街づくりまんぼう 街づくり事業部 部長 荻谷 智大氏

一般財団法人 国土技術研究センター 業務執行理事 佐藤 克英氏

石巻市長 齋藤 正美氏

閉会挨拶

東北地方整備局 河川部長 林 雄一郎

主催 石巻かわまちの賑わい創出と未来を考えるシンポジウム実行委員会
(石巻市・国土交通省北上川下流河川事務所・一般社団法人東北地域づくり協会)

後援 公益社団法人土木学会東北支部

問い合わせ先



北上川下流河川事務所 工務課

〒986-0861 石巻市蛇田字新下沼80

電話：0225-95-6503



石巻かわまちの 賑わい創出と未来を考える シンポジウム

東日本大震災により、旧北上川河口部の石巻市市街地は甚大な被害を受けました。

古くから川湊として繁栄、発達し、無堤地域であった石巻に、復旧復興事業として堤防を整備するにあたり、地域の方々、関係機関、学識者が意見を出し合いながら、景観や環境にも配慮した、かわとまちが一体となった水辺空間をつくりあげました。

一方で、かわまちづくりは、ある意味ゴールの無い永続的な営みであり、これからも社会状況の変化や地域の人々の意識の変化に伴い、常に動き続けていくものでもあります。

本シンポジウムでは、石巻地域のより一層の発展のため、石巻かわまちを中心としたさらなる賑わいの創出と効果的な利活用等について考えます。

コーディネーター



東北大学 災害科学国際研究所 准教授
平野 勝也 氏

旧北上川河口かわまちづくり検討会委員として石巻かわまちづくりに参画
1993年3月東京大学大学院修了
1993年4月建設省入省
1995年2月東北大学助手等を経て
2012年4月現職
専門は土木デザイン、景観まちづくり。2011年の東日本大震災の発災以降、石巻市、女川町の復興事業に実務的に参画。

パネリスト



公益社団法人 土木学会会長
早稲田大学 理工学術院 創造理工学部 教授
佐々木 葉 氏

旧北上川河口かわまちづくり検討会委員として石巻かわまちづくりに参画
早稲田大学建築学科卒業後、東京工業大学大学院にて風景論の道に。2003年より現職。NPO 郡上八幡水の学校副理事長。編著書に「ようこそドボク学科へ」「土木デザイナー 街、人、自然をつなぐ仕事」（いずれも土木学会出版文化賞）「ゼロから学ぶ土木の基本—景観とデザイン改訂第2版」など。第112代土木学会会長



株式会社 街づくりまんぼう
街づくり事業部 部長
菊谷 智大 氏

石巻かわまちづくり周辺において数々のイベントを展開
2013年東北大学大学院工学研究科博士課程修了。博士（工学）。日本学術振興会特別研究員を経て 2015年株式会社街づくりまんぼう入社。



東北大学 高度教養教育
学生支援機構 教養教育院 総長特命教授
田中 仁 氏

旧北上川河口かわまちづくり検討会委員として石巻かわまちづくりに参画
1984年3月 東北大学大学院工学研究科博士後期課程修了
1984年4月～1988年3月 宇都宮大学工学部土木工学科
1988年4月～2022年3月 東北大学工学部土木工学科、工学研究科土木工学専攻。この間、1991年8月～1993年9月 アジア工科大学（タイ・バンコク）水資源工学科准教授
2022年4月 東北大学 名誉教授
2022年4月～現在 東北大学教養教育院 総長特命教授



一般財団法人国土技術研究センター
業務執行理事
佐藤 克英 氏

北上川下流河川事務所長として堤防復旧復興やかわまちづくりに携わる
昭和60年3月 北海道大学工学部土木工学科卒業
昭和60年4月 建設省入省
平成23年7月～平成26年3月 国土交通省北上川下流河川事務所長
国土交通省水管理・国土保全局防災課長、同水資源部長等を経て
令和元年7月～令和2年7月 国土交通省東北地方整備局長
令和2年7月 国土交通省退官
令和4年9月（一財）国土技術研究センター、令和5年3月～現職



株式会社 風景屋 代表取締役
小林 徹平 氏

石巻かわまちづくりの地元ワーキングにアドバイザーとして参画
2012年3月 早稲田大学大学院創造理工学研究科修士課程修了。
2012年4月 都市計画コンサルタント、同年10月より東北大学災害科学国際研究所助手。
2017年4月風景屋 ELTASとして独立。2019年6月より十和田湖畔に店舗「yamaju」を構える。



石巻市長
齋藤 正美 氏

令和4年度かわまち大賞を国土交通大臣より受賞
昭和52年4月～昭和58年11月（株）横山芳夫建築設計監理事務所
昭和59年3月～昭和62年2月 石巻市議会議員
昭和62年4月～平成15年4月 宮城県議会議員
平成15年11月～平成21年8月 自由民主党宮城第5選挙区支部長
平成23年11月～令和3年3月 宮城県議会議員
令和元年11月～令和3年3月 宮城県議会副議長
令和3年4月29日 第5代石巻市長に就任